

第77回国民体育大会冬季大会（スキー）

話題性のある選手等調査票

都道府県名	秋田県
-------	------------

都道府県で特別に力を入れている種目

種目	フリガナ 紹介したい選手名	具体的な内容（理由など）
		国体競技における本県の主軸であり、天皇杯順位を大きく左右する重要な競技と考えている。これまでも本県選手団の旗振り役としてその貢献は大きく、セクション・種別問わず物心両面で最大限の支援をしてきている。

話題性のある選手・有望選手一覧

出場競技 (種別・種目)	フリガナ 選手名	内容（紹介したい成績や話題性）
成年男子B	マツモト リョウ	高校3年次の岐阜国体の選手団として現地に向かったが、ノロウイルス感染のためにスタートを切ることができなかった。10年ぶりに国体への切符を掴んだ昨年度も大会が中止となってしまい、未だにスタートできていない。今回こそはと、国体に向けて気合十分である。
	松本 嶺	
成年女子A	イシツカ コイ	茨城県出身で角館高校卒の早稲田大学2年生。一昨年度のとやまさんと国体で優勝しており、今回も上位入賞に期待がかかる。今年度の全日本選手権では大回転で6位に入賞するなど、調子も上向きである。
	石塚 結	
少年男子	イシツカ モトキ	成年女子Aに出場する石塚結の弟で、国内強化指定選手にも選ばれている。国体予選でも優勝を果たし、調子も上向きである。姉弟での国体入賞に期待がかかる。
	石塚 心樹	
クロスカントリー	タナカ マサト	オリンピック選考に最後まで残り、ほんの僅か届かずオリンピック出場を逃した。気持ちを切り替え、国体優勝に標準を合わせなおして地元国体に挑む。
	田中 聖土	
クロスカントリー	イシガキ スミコ	最年長ながらまだまだ存在感があり、秋田をぐいぐい引っ張るリーダーとして、地元国体に選手生命をかけるくらいの意気込みで優勝を狙う。
	石垣 寿美子	
コンバインド	キムラ コウダイ	21-22シーズンワールドカップ転戦中 20-21シーズンジュニア世界選手権8位
	木村 幸大	
コンバインド	ミナト ユウスケ	富山南砺国体(2020年2月) 2位 第92回宮様大会(2021年3月) 優勝 第99回全日本選手権(2021年3月) 4位 全日本コンバインド(2021年12月) 5位
	湊 祐介	
スペシャルジャンプ	ナリタ ナオキ	高校2年生から現在まで国体出場28回(23歳の時だけ出ていない)
	成田 巨樹	